

お客様各位

富士通エフ・オー・エム株式会社

「基本情報技術者試験 平成27年度秋期試験」の出題傾向分析について

日頃は、FOM出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

先般、10月18日(日)に実施されました基本情報技術者試験 平成27年度秋期試験の出題傾向を分析しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 午前問題の出題傾向

今回の秋期試験の「カテゴリ別」「問題形式別」の出題傾向は、次のとおりです。

※参考までに「平成26年度秋期試験」「平成27年度春期試験」の数値も記載しています。

●カテゴリ別

カテゴリ	大分類	H26 秋 出題数	H27 春 出題数	H27 秋 出題数
テクノロジー系	基礎理論	11 問	8 問	9 問
	コンピュータシステム	13 問	15 問	14 問
	技術要素	22 問	23 問	22 問
	開発技術	4 問	5 問	5 問
	小計	50 問	51 問	50 問
マネジメント系	プロジェクトマネジメント	5 問	3 問	4 問
	サービスマネジメント	5 問	7 問	6 問
	小計	10 問	10 問	10 問
ストラテジ系	システム戦略	5 問	4 問	5 問
	経営戦略	8 問	9 問	9 問
	企業と法務	7 問	6 問	6 問
	小計	20 問	19 問	20 問
全合計		80 問	80 問	80 問

●問題形式別

テキスト内の解説の有無	H26 秋 出題数	H27 春 出題数	H27 秋 出題数
用語(用語の説明や関連する用語を選択する問題)	29 問 (36%)	26 問 (32%)	32 問 (40%)
事例(具体的な事例に基づいて解答する問題)	32 問 (40%)	41 問 (51%)	31 問 (39%)
計算(数値や計算式を求める問題)	16 問 (20%)	11 問 (14%)	15 問 (18%)
データベース(データベース設計の知識が問われる問題)	3 問 (4%)	2 問 (3%)	2 問 (3%)
合計	80 問 (100%)	80 問 (100%)	80 問 (100%)

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 午後問題の出題テーマ

今回の秋期試験の午後問題で出題された取り扱いテーマは、次のとおりです。

午後試験の分野		選択／必須	H27 秋 出題テーマ
情報セキュリティ		必須	ログ管理システム
コンピュータシステム	ハードウェア	6 問中 4 問選択	浮動小数点数
	ソフトウェア		(出題なし)
	データベース		電子部品の出荷データを管理する関係データベースの運用
	ネットワーク		Web サイトにおけるセッション管理
ソフトウェア設計			決定表を用いた注文機能の設計
マネジメント	プロジェクトマネジメント		プロジェクトの見積り
	サービスマネジメント		(出題なし)
ストラテジ	システム戦略		(出題なし)
	経営戦略・企業と法務		新システム稼働による業務改善
データ構造及びアルゴリズム		必須	Boyer-Moore-Horspool 法を用いた文字列検索
ソフトウェア開発	C	5 問中 1 問選択	入退室状況の印字
	COBOL		アンケート結果の分析
	Java		ブロックのデータのキャッシュ管理
	アセンブラ		ビット列の挿入
	表計算		PC 販売店での購入金額の計算

3. 問題分析

今回の秋期試験は、午前問題・午後問題ともに、例年並みの標準的な難易度でした。平成 22 年度以降、難易度はほぼ安定した状態が続いています。

【午前問題】

シラバス全体から幅広く出題される傾向、過去問題からの流用が多い傾向は、これまでと同様です。難易度は標準的といえます。今回は「テクノロジー」系から 50 問、「マネジメント系」から 10 問、「ストラテジ系」から 20 問が出題されました。

「技術要素」の「セキュリティ」(中分類)からの出題が 9 問と、中分類項目の中でも例年どおり最も多く出題され、今回も「公開鍵暗号方式」「SQL インジェクション」に関する問題が出題されました。また、セキュリティに関連する法律として、「企業と法務」の「法務」(中分類)から、2014 年に成立した法律「サイバーセキュリティ基本法」(シラバスに記載されていない内容)に関する問題が新しい問題として出題されました。今後もセキュリティについては、全問題中の構成比として約 1 割の問題数を占めるので、重点的に学習する必要があります。

セキュリティ以外では、今回も「アローダイアグラムを使った最短作業日数の計算」「スプーリング」の問題が出題されており、シラバスに記載されていない内容として「パンくずリスト」「チャタリング」「独占禁止法」が新しい問題として出題されています。

【午後問題】

全体を通して、取り組みやすい問題もいくつかあり、標準的な難易度です。

選択問題では、「ソフトウェア」「サービスマネジメント」「システム戦略」に関しての出題がありませんでした。全体的な難易度については例年並みといえますが、選択する問題によっては難易度の受けとめ方にばらつきがあると思われる場合があります。

必須問題である「情報セキュリティ」では、ログ管理をテーマに、不正アクセスを防止するために必要となるアクセス権の設定に関する問題が出題されました。その中で、暗号化、電子署名、公開鍵暗号方式といった主要な技術を問う問題が含まれており、知識があれば解きやすい問題でした。

「表計算」では、PC 販売店で扱う商品購入をテーマに、頻出の関数である IF 関数や照合関数を利用した問題が出題され、取り組みやすい問題でした。

4. 試験動向

新試験に移行した平成 21 年度(2009 年度)以降、応募者は減少傾向になっていましたが、近年は下げ止まりの様子となっています。

年度	春期	秋期	年間
平成 21 年度	90,752 名	107,800 名	198,552 名
平成 22 年度	92,108 名	100,113 名	192,221 名
平成 23 年度	88,001 名	82,090 名	170,091 名
平成 24 年度	75,085 名	79,674 名	154,759 名
平成 25 年度	66,667 名	76,020 名	142,687 名
平成 25 年度	65,141 名	74,577 名	139,718 名
平成 27 年度	65,547 名	73,221 名	138,791 名

5. 今後の教材ラインナップと提供予定

当社の基本情報技術者試験対策教材の今後のラインナップは、次のとおりです。

いずれも好評発売中！ ぜひご利用ください。

No.	教材名	型番 価格	説明
1	基本情報技術者試験 対策テキスト 平成 27-28 年度版	FPT1423 2,200 円 (税抜)	シラバス (Ver3.0) にそって必要な知識を解説する教科書兼参考書。プログラム言語は「表計算」の解説のみ収録しています。 ※プログラム言語「C」「COBOL」「Java」「アセンブラ」の解説は収録しませんので、ご注意ください。
2	基本情報技術者試験 直前対策 2 週間完全プログラム シラバス Ver3.0 準拠	FPT1424 1,500 円 (税抜)	シラバス (Ver3.0) に記載されている用語の中から出題傾向の高い用語を抜粋して解説した用語集。暗記に役立つ「カラーフィルム付き」。 ※プログラム言語「C」「COBOL」「Java」「アセンブラ」「表計算」の解説は収録していませんので、ご注意ください。

以上